

勤労青少年会館ホーム祭賑わう

広見町一丁目にある勤労青少年会館は、三月十一日ホーム祭を開きました。このホーム祭は、勤労青少年と市民の皆さんがふれ

あい、親睦を深めるため毎年開催。会場には、多くの市民が訪れ、かくし芸大会など各種の演技に盛んに声援を送っていました。



△着物着付けショー



△力強い空手演武



△お姉さんの作品を鑑賞する小学生

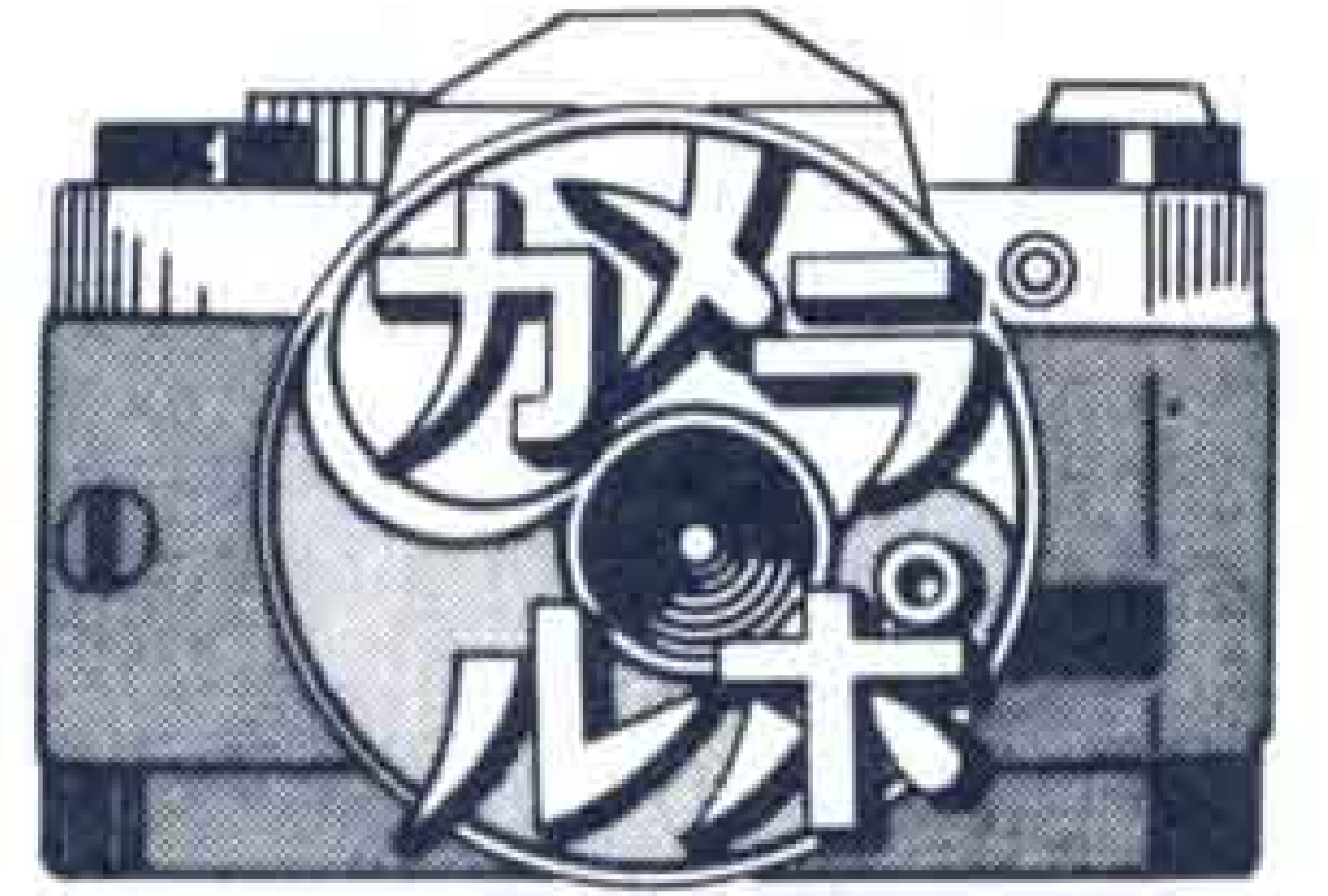
▽焼却灰、碎石、乳剤を混ぜ路盤づくり



製紙スラッジで道路舗装

市道路課は、市内の製紙工場から大量に出る製紙スラッジの焼却灰を使い、2月29日道路舗装を行いました。場所は、市道片宿末広線の厚原地先の100㍍区間。

同舗装は、製紙スラッジの有効利用の一つとして試験的に行われたもので、結果がよければ他の市道にも利用していく予定です。



△モダンな園舎が完成



△完成を祝って大空へ風船を…

ぼくらの園舎ができた

＝ 市立浜幼稚園 ＝

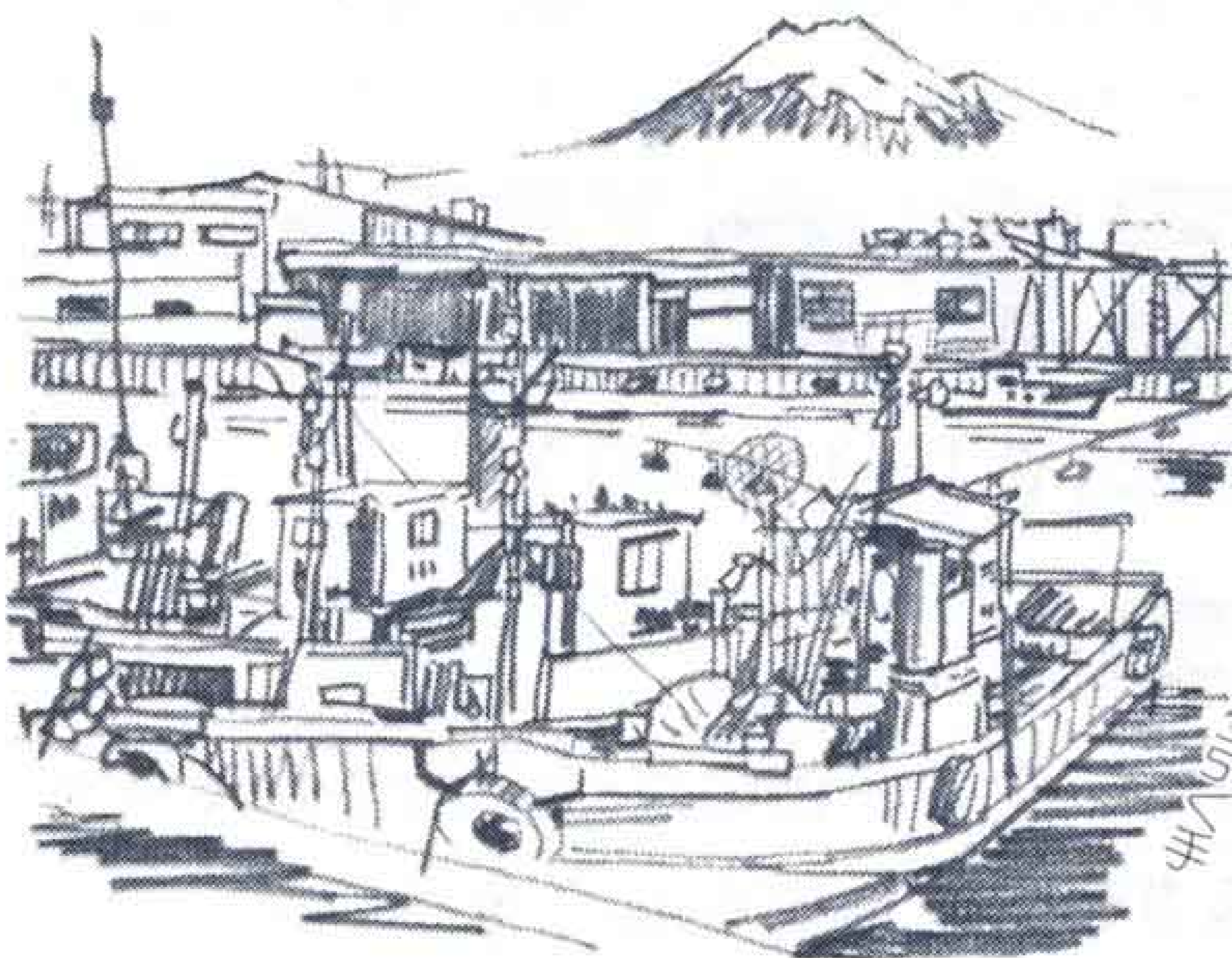
浜幼稚園は、このほど完成した新園舎の落成披露の式典を、3月5日行いました。

同園は、木造園舎が老朽化し地震対策の一環として、鉄筋コンクリート造2階建に建て替えたもの。園に特色と文化の香りを持たせるため、外観や内装に色々工夫してあります。

++++++好きな富士++++++ ②



加藤悦郎さん(54歳)
前田新田



田子の浦港から富士を望む

田子の浦港から富士を望む。富士山は、日本の象徴であり、多くの人々を魅了する。その雄大な姿は、自然の偉大さを体感させる。この風景は、心を癒やし、希望を与える。田子の浦港は、歴史と文化の宝庫であり、その美しさを後世に伝える責任がある。私たちは、この素晴らしい風景を守り、次世代に引き継いでいく。